

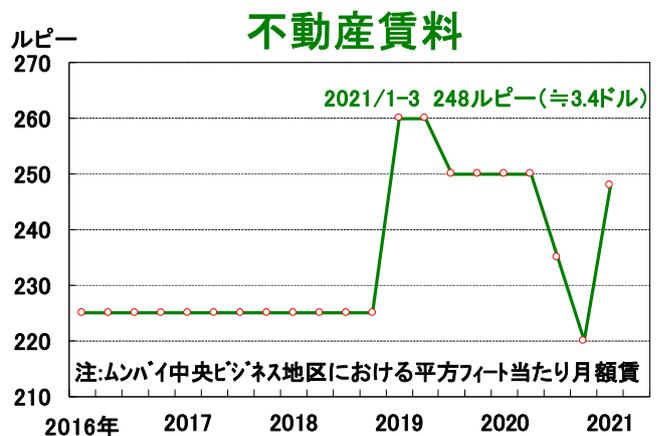
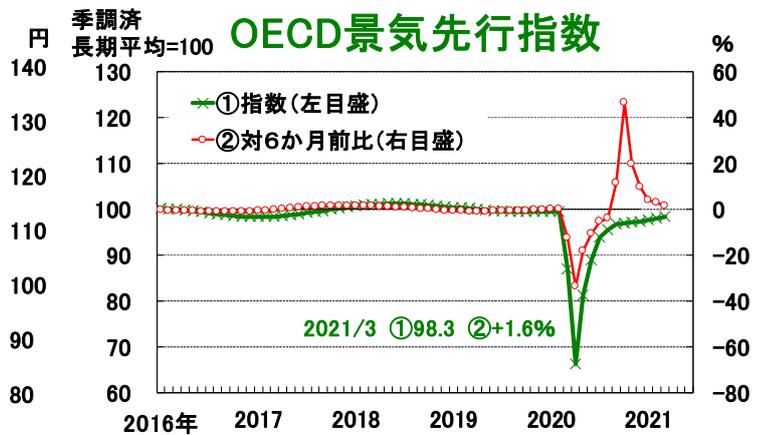
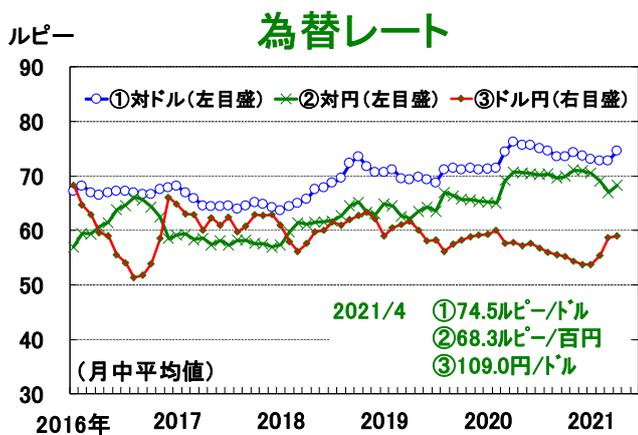
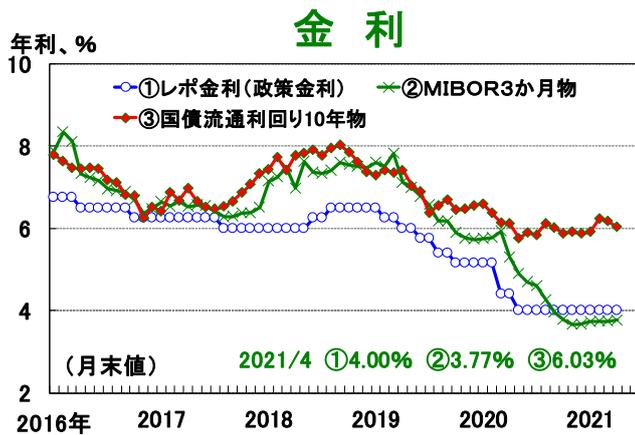
グラフで見るインド経済 2021年5月号(No. 137)

インドの景気は3月まで、改善基調で推移していた。企業部門では、3月の輸出が過去最多の344億ドル(前月は279億ドル)を記録し、また同月のコア産業生産指数も前年比+6.8%(前月は同-3.8%)と2年ぶりの高水準に回復していた。一方、家計部門に関しても、3月の新車販売台数が29.1万台(前月は28.1万台)と3か月連続で増加していた。しかしながら、4月以降は、インド国内の新型コロナの深刻な感染拡大を背景に、大半の地方政府がロックダウンに踏み切っており、インドの景気は減速している可能性が高い。

【足元(3月までの)の景気判断】

指標	景気全般	輸出	新車販売	コア産業生産	製造業PMI
判断結果	↑	↑	↑	↑	↑

(注) 矢印は概ね3か月前との比較。青の矢印は改善を、赤の矢印は悪化を、白の矢印は横ばいを表している。



(出所) インド準備銀行、インド統計・計画実施省、OECD、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。

鉱工業生産指数



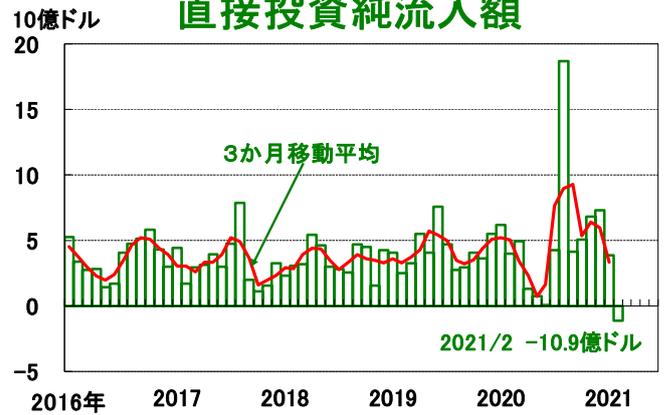
新車販売台数(乗用車)



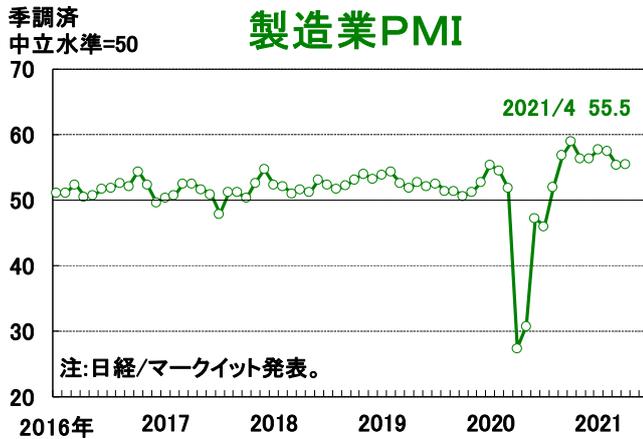
コア産業生産指数



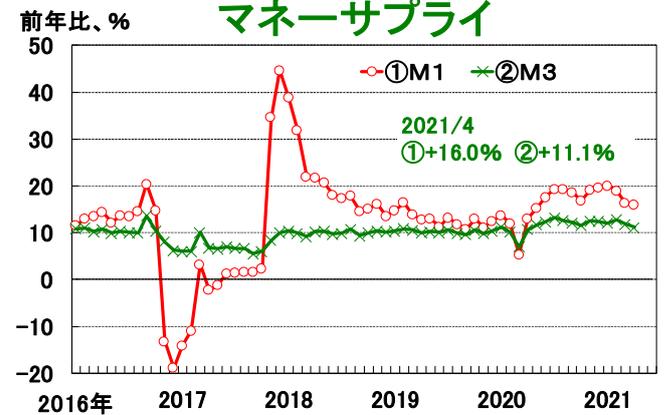
直接投資純流入額



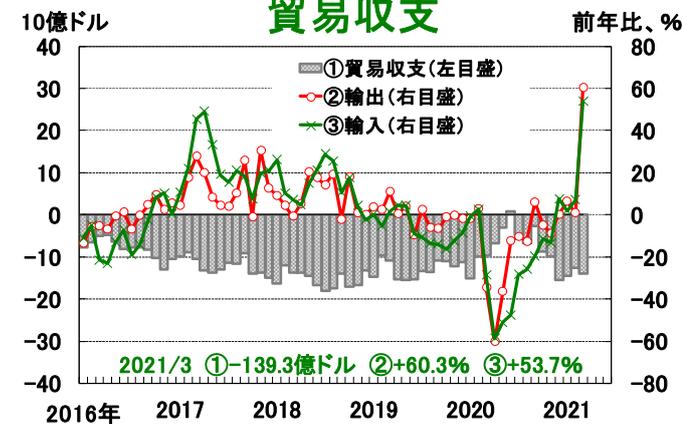
製造業PMI



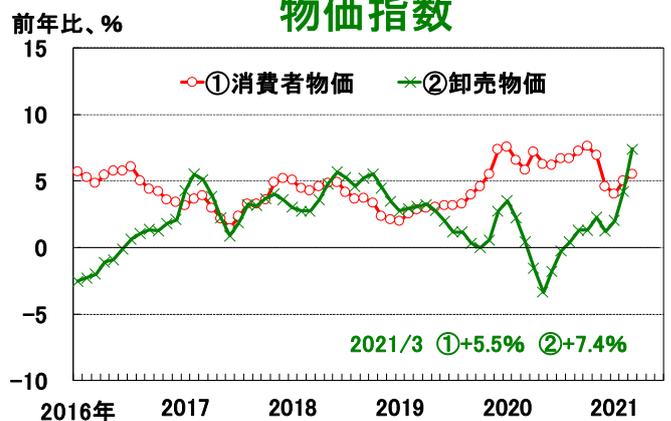
マネーサプライ



貿易収支



物価指数



(出所) インド統計・計画実施省、インド商工省・同経済諮問部・同通商情報統計局、インド自動車工業会、インド準備銀行、CEIC、ブルームバーグ

本レポートの目的は情報の提供であり、何らかの行動を勧誘するものではありません。本レポートに記載されている情報は、浜銀総合研究所・調査部が信頼できると考える情報源に基づいたものですが、その正確性、完全性を保証するものではありません。ご利用にはお客様ご自身で判断くださいますようお願いいたします。本レポートは情報提供のみを目的として浜銀総合研究所・調査部が作成したものであり、横浜銀行との何らかの取引を勧誘するものではありません。